



JR九州オリジナルツアー客をおもてなし

■ 2月24日、JR九州オリジナルツアー「国鉄色キハ40形2両で行く！急行『かいもん』の旅」が開催されました。枕崎駅では、関係団体による鰹節削り体験や茶節のふるまいなどのおもてなしを行い、参加者は本土最南端の始発終着駅を楽しんでいました。



2月22日は「ねこの日」

■ 2月22日がねこの日であることにちなみ、2月23日、市立図書館で「ねこ」をテーマにしたイベントが開催されました。絵本と紙芝居の読み聞かせのほか、地域猫活動の紹介などがあり、ねこについての理解を深めました。



ベースボール5イベントを開催

■ 3月2日、市総合体育館で、地域おこし協力隊の今愛沙さんの卒業企画「ベースボール5ミニトーナメント大会」が開催され、市内8チームが野球をもとにした新しいスポーツを楽しみました。



明推協高校生委員が議会を傍聴

■ 3月4日、枕崎市明るい選挙推進協議会(明推協)の高校生委員4名が議会を訪れ、市議会定例会の一般質問を傍聴しました。若者の投票率向上や政治参画意識を育む活動として、今後も高校生委員の活動を推進します。



見て・食べて・体験する!賑わいあふれる記念イベント開催 ～枕崎お魚センターでリニューアル1周年記念イベント～

3月の1カ月間、枕崎お魚センターでリニューアル1周年記念イベントを開催しました。

ボランティアのダイバーによるアクアリウムパフォーマンスに来場者の注目が集まったほか、マルシェや鰹タタキのふるまい、JR九州の物品販売・フォトブース記念撮影、屋外イベント広場でのミニトレイン乗車体験、昆虫展などの催しが行われました。また、新たに完成した、鰹節の歴史や製造過程に触れられる「かつお節ミュージアム」では、3月16日、枕崎水産加工業協同組合によるかつお節削り体験が開催され、市内外からの多くの来場者で賑わいました。



「枕崎鰹節」が地理的表示(GI)に登録 ～ブランド力向上に期待～

3月18日、農林水産省にて「枕崎鰹節」の地理的表示(GI)登録授与式が行われました。「地理的表示保護制度」は、その地域ならではの自然的、人文的、社会的な要因の中で育まれてきた品質、社会的評価等の特性を有する産品の名称を、地域の知的財産として保護する制度です。これにより、「枕崎鰹節」が知的財産として国内だけでなく海外においても保護されるほか、「枕崎鰹節」のブランド価値をより強化し、国内外に「枕崎鰹節」の良さを一層アピールすることができます。

枕崎水産加工業協同組合の場会長は「だし文化は世界でも注目されている。今回の登録は海外発信や産地が活気づくきっかけになる」と述べました。



鳳凰高校揚野ひかりさんテニスで全国の舞台へ ～九州大会の結果と全国への意気込みを胸に市長に表敬訪問～

3月6日、本市枕崎中学校出身で鳳凰高校女子テニス部の揚野ひかりさん(当時1年生)と指導者が市長を訪問し、昨年11月に開催された第47回全国選抜高校テニス大会九州地区大会女子団体戦での準優勝の報告と、全国大会への意気込みを語りました。

揚野さんは「目標の日本一に向けて頑張りたいです。また、高校卒業後も大学でテニスを続けていきたいです。」と話しました。

3月20日から25日の間で開催された全国大会では、惜しくも準決勝で敗れましたが、今後の更なる活躍を期待しています。



市営野球場で薩摩おいどんリーグ開催！ ～ハイレベルな4試合に野球ファン熱狂～

2月22日から3月9日まで、大学・社会人・プロなどカテゴリーを超えた交流戦「薩摩おいどんリーグ2025」が開催され、本市市営野球場でも4試合が実施されました。

3月1日のピックアップゲームでは、環太平洋大学とびわこ成蹊スポーツ大学の好ゲームが繰り広げられる中、ダンスや吹奏楽による応援パフォーマンスもあり、プロさながらの野球観戦を楽しみました。市内外から多くの野球ファンが訪れ、歓声を上げていました。



甲斐愛咲さん(枕崎中)県書道展で大賞を受賞 ～第77回県書道展・硬筆の部全4899点のトップに～

昨年開催された、第77回県書道展・硬筆の部において、県内小中高の応募作品4,899点の中から、枕崎中学校2年生の甲斐愛咲さんの作品がトップの賞となる大賞を授賞しました。

甲斐さんは「大賞に選ばれたと聞いてとても驚きましたが、同時にとてもうれしかったです」と話しました。今後の甲斐さんの活躍を期待しています。



枕崎高校生がAMU広場で枕崎をPR ～てげてゲハイスchoolフェスティバル2025～

2月15日、鹿児島市のAMU広場でてげてゲハイスchoolフェスティバル2025が開催され、枕崎高校の生徒15人と職員が参加しました。

県内50校の高校が参加し、交流やステージでのパフォーマンスを行うこのイベントに、市内関係団体の協力のもと、鰹節を使用した出汁の試飲や鰹節パックの提供、特産品の販売などを行い、食のまち枕崎のPRを行いました。